

**令和5年度第1回
豊田市社会福祉審議会 高齢者専門分科会**

令和5年7月19日（水）

目 次

（2）地域包括支援センター運営協議会に関すること

【議題1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について
(承認事項)

【議題2】 令和4年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について
(承認事項)

【議題3】 令和4年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について
(承認事項)

【議題4】 令和5年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について
(承認事項)

【議題1】 地域包括支援センターが介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所について 【承認事項】

承認には、地域包括支援センターが公正中立の立場で委託を実施しているかの判断が必要である。なお、平成17年度地域包括支援センター運営協議会において、「年数回の運営協議会での事前承認は難しいため、過度に委託先が偏っていないか判断の上、豊田市が随時決定し、運営協議会の事後承認を受ける」とされている。

1 新規に委託契約を締結した事業所（令和5年1月～令和5年6月）

	指定居宅介護支援事業所名	住所
① 介護予防ケアマネジメント	該当なし	該当なし
② 指定介護予防支援	まつなみケアプランセンター	岐阜県羽島郡笠松町田代 185-1

2 委託の偏りについて（P2～3参照）

事後承認内容：地域包括支援センターが居宅介護支援事業所に委託している介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援について、委託件数の50%以上を占める居宅介護支援事業所への委託に正当な理由があると認められるため、公正中立の立場で委託を実施していることの承認

計算方法：(最大委託件数/全委託件数) %

最大委託件数：委託先の中で最も件数が多い事業所の委託件数

基準：介護予防ケアマネジメント及び指定介護予防支援の委託先が、正当な理由なく特定の指定居宅介護支援事業所に偏っていない
(50%以上の場合は、正当な理由を記載)

3 参考（承認の根拠）

豊田市地域包括支援センター運営協議会設置要綱

(運営協議会の所掌事務)

第3条 運営協議会は、次の各号に掲げる事項の承認に関する事項を所掌する。

(1) センターの設置等に関する次に掲げる事項の承認に関すること

④ センターが介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び指定介護予防支援の業務の一部を委託できる指定居宅介護支援事業所

(2)地域包括支援センター運営協議会に関すること

	地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	全委託件数	最大委託件数	割合(%)	50%以上の理由	
①介護予防ケアマネジメント	こささの里地域包括支援センター	おむすびケアプラン	1	1	100.0	委託先が僅少のため	
	ぬくもりの里包括支援センター	相談処 げつじんのまど	1	1	100.0		
	ひまわりの街地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介護支援事業所	3	3	100.0		
	ふじのさと包括支援センター	ふじのさと介護プランセンター	1	1	100.0		
	ほっとかん地域包括支援センター	ベネッセ介護センター春日井	1	1	100.0		
	みのり園地域包括支援センター	居宅介護支援事業所ほほえみの里若林	1	1	100.0		
	わかばやし園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介護支援事業所	1	1	100.0		
	地域包括支援センターくらがいけ	日本介護サービス株式会社	1	1	100.0		
	地域包括支援センター藤岡の楽園	ケアプランセンターゆう	1	1	100.0		
	豊田地域ケア支援センター	おむすびケアプラン	1	1	100.0		
	ひまわり邸地域包括支援センター		あぴお居宅介護支援事業所	2	1		50.0
			とよた苑居宅介護支援事業所	2	1		50.0
	ふくしの里包括支援センター		ナイスプランふくしの里	2	1		50.0
			幸の風ケアプランセンター	2	1		50.0
	みなみ福寿園地域包括支援センター		居宅介護支援ジョイプラン	2	1	50.0	
			居宅介護支援事業所ブルーム	2	1	50.0	
	笑いの家地域包括支援センター		あぴお居宅介護支援事業所	2	1	50.0	
			居宅介護支援事業所豊水園	2	1	50.0	
足助地域包括支援センター	足助病院 介護保険相談室	10	7	70.0	利用者希望のため		

	地域包括支援センター	指定居宅介護支援事業所	全委託件数	最大委託件数	割合 (%)	50%以上の理由
② 指定介護予防支援	いなぶ包括支援センター	いなぶ介護支援事業所	2	2	100.0	委託先が僅少のため
	ぬくもりの里包括支援センター	ぬくもりの里居宅介護支援事業所	1	1	100.0	
	みのり園地域包括支援センター	まつなみケアプランセンター	1	1	100.0	
	わかばやし園地域包括支援センター	ケアプラン高岡	1	1	100.0	
	笑いの家地域包括支援センター	居宅介護支援事業所笑いの家	1	1	100.0	
	石野の里地域包括支援センター	石野の里ケアプランセンター	3	3	100.0	
	地域包括支援センター猿投の楽園	日本介護サービス株式会社	1	1	100.0	
	豊田地域ケア支援センター	あびお居宅介護支援事業所	2	2	100.0	
	地域包括支援センター保見の里	あびお居宅介護支援事業所	3	2	66.7	
	地域包括支援センターくらがいけ	メグリア ケアプラン野見山	2	1	50.0	
		幸の風ケアプランセンター	2	1	50.0	
	つつみ園地域包括支援センター	ライフサポート介護センター豊田南 居宅介護支援事業所	4	2	50.0	
	ひまわり邸地域包括支援センター	ケアステーションきらら豊田日之出	4	2	50.0	
豊田福寿園地域包括支援センター	ケアプランセンターなないろ	4	2	50.0		

【議題2】令和4年度地域包括支援センター事業報告及び収支決算について

【承認事項】

I 事業報告

1 地域包括支援センター業務

新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底しながら、業務を止めることなく実施することができた。

(1) 地域包括支援センター利用者数

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
利用者数（延べ）	163,407 人	164,686 人	99.2%
相談件数（延べ）	68,973 件	65,834 件	104.8%
対応件数（延べ）	118,726 件	113,696 件	104.4%

(2) 第1号介護予防支援事業

要支援 1.2 認定者又は介護予防・生活支援サービス事業対象者への支援

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
介護予防ケアマネジメント人数（延べ）	16,936 人	16,740 人	101.2%
委託率	3.7%	5.1%	—

(3) 総合相談支援業務

ア 地域におけるネットワークづくり

民生委員や自治区などの地域支援者や、「豊田市ささえあいネット」に登録済みの協力機関に訪問するなどして顔の見える関係づくりを継続するとともに、地域包括支援センターに対する認識や役割理解を促すことで、高齢者を見守るネットワークの強化を行った。

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
ささえあいネット登録機関数（累計）	2,412 件	2,366 件	101.9%

イ 実態把握

地域の高齢者の集いの場や介護予防教室の機会を活用し、高齢者の実態把握に努めた。ひとり暮らしの方へは、戸別訪問や電話等による実態把握に注力した。その際、新型コロナウイルス感染症の流行状況により外出機会が減少した高齢者に対して、多職種と連携して作成した体操チラシを配布し、介護予防の意識の向上を図ることに加え、地域包括支援センターの相談先を記載することで気軽に相談できる体制を図った。

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
実態把握	37,409 件	37,658 件	99.3%

(4) 権利擁護業務

日常生活自立支援事業、成年後見制度の活用促進や、高齢者虐待への対応については、適切な関係機関につなぎ、連携して支援を実施することができた。

消費者被害防止に関する啓発は、自治区や高齢者クラブ等の機会を活用し、特殊詐欺や被害者防止の話とともに、季刊誌の地区回覧等を通じて、広く地域住民に周知をすることができた。

(5) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

地域包括支援センター主催の地域ケア個別会議においては、地域の支援関係者で対象者の支援の方向性を統一し、地域でのささえあいの意識を高めるとともに、関係機関や地域住民等との連携体制を強化した。

介護支援専門員同士のつながり構築のための交流会の開催や、居宅介護支援事業所に訪問して情報交換等を行うなど、顔の見える関係を継続するとともに、相談しやすい環境づくりに配慮した。

(6) 認知症地域支援推進業務

認知症サポーター養成講座については、新型コロナウイルス感染症の流行の影響により前年度に比べて受講者数等が減少したが、専門学校・大学での受講者数が増加し、若年層への認知症の理解促進につなげることができた。また、認知症サポーター登録制度を開始し、登録者に対して認知症に関する情報発信等を行うことで、地域での応援者の増加に努めた。

区分	令和4年度	令和3年度
認知症サポーター養成講座開催	77回	111回
サポーター養成者数(単年)	2,097人	3,449人
ステップアップ講座受講者数	190人	142人

(7) 地域ケア会議

地域包括支援センターが中心となって、医療・介護の専門職と関係機関・地域支援者が連携して高齢者を支援するための地域ケア個別会議を実施した。このうち、自立支援版については、多職種の専門的な視点に基づく助言を通じて、検討事例の自立に資するケアマネジメントの向上に加え、専門職派遣によるアセスメント支援を実施することで、より具体的な支援につなげることができた。

区分	令和4年度	令和3年度
地域ケア個別会議(事例検討)	76回	58回
多職種で自立支援を考える会 (自立支援版)	19回 (参加363人)	24回 (参加470人)
地域ケア推進会議	2回	2回

2 認知症初期集中支援推進事業

医療や介護との関わりがない認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を基幹包括支援センター内に設置し、特に困難なケースに対して短期集中的に介入して早期診断・早期対応に向けた支援を実施した。

区分	令和4年度	令和3年度
支援決定件数(※)	39人	31人
訪問件数(延べ)	544件	548件
関係機関との連絡調整(延べ)	2,061件	1,863件

※当該年度に相談があったケースの内、チームによる支援が決定した件数

3 介護保険事業

要支援 1・2 の認定を受けた者への支援

区分	令和4年度	令和3年度	前年度比
予防給付人数（延べ）	29,728人	28,089人	105.8%
委託率	6.9%	8.8%	—

4 市独自事業

「地域包括支援センター職員研修計画」を策定し、新任期・現任期・管理期の階層ごとに業務に必要な知識・技術を習得できるよう、研修を38回実施（延べ632人受講）した。新型コロナウイルス感染症の影響によりオンラインを活用した研修や動画配信も増えたが、研修会場への移動時間短縮や業務の隙間時間等を活用した効果的・効率的な新たな研修機会の提供ができた。

地域包括支援センターブロック協力事業では、5つのブロックで職種ごとに課題を検討する委員会活動（85回開催）や専門職メンター制度（新任職員15人活用）を実施した。地域包括支援センター受託法人の枠を超えた専門職同士の横のつながりが強まったほか、地域包括支援センター側の提案（成果物）の共有や共感を行うことで、更なる質の高い業務を期待することができた。さらに、似たような経歴をもつ先輩職員と新任職員をマッチングさせることで、仕事への意欲向上にもつながり、メンタル面も含めて効果的な支援を行うことができた。

地域包括支援センター人材育成等計画事業では、各法人が計画に沿った人材育成に取り組むことで、職員の資質向上や職場環境整備を推進した。

II 令和4年度地域包括支援センター収支決算

(単位：円)

番号	地域包括支援センター名	職員配置	収 入				支 出	
			市委託料 (A)	介護報酬総額 (B = C + D)	介護予防支援 (C)	介護予防ケアマネジメント (D)	合 計 (A + B)	
1	社協包括支援センター	5	32,856,796	11,183,287	6,021,193	5,162,094	44,040,083	44,040,083
2	ふじのさと包括支援センター	4	27,280,791	4,691,328	3,360,204	1,331,124	31,972,119	31,972,119
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	20,910,000	5,341,567	3,355,332	1,986,235	26,251,567	27,270,152
4	いなぶ包括支援センター	3	20,736,859	3,924,186	2,113,354	1,810,832	24,661,045	24,661,045
5	まどいの丘包括支援センター	3	17,411,559	4,885,256	3,110,269	1,774,987	22,296,815	22,296,815
6	ふくしの里包括支援センター	3	20,066,607	3,278,660	1,830,471	1,448,189	23,345,267	23,345,267
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	21,721,666	16,486,199	11,064,065	5,422,134	38,207,865	38,207,865
8	豊田地域ケア支援センター	4	19,650,194	5,292,991	3,383,258	1,909,733	24,943,185	24,943,185
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,695,364	6,997,504	4,108,394	2,889,110	36,692,868	36,935,043
10	トヨタ地域包括支援センター	6	44,905,000	14,025,449	7,922,741	6,102,708	58,930,449	62,776,658
11	地域包括支援センターとよた苑	5	31,694,469	10,864,431	5,781,447	5,082,984	42,558,900	42,558,900
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	26,865,672	10,127,753	7,080,044	3,047,709	36,993,425	36,993,425
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	32,216,207	7,387,693	6,467,063	920,630	39,603,900	39,603,900
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	27,467,447	7,107,531	4,995,559	2,111,972	34,574,978	34,574,978
15	みのり園地域包括支援センター	5	20,581,432	5,441,578	3,497,368	1,944,210	26,023,010	26,023,010
16	つつみ園地域包括支援センター	5	18,639,105	7,471,518	4,361,900	3,109,618	26,110,623	26,110,623
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	17,346,723	6,970,923	4,895,641	2,075,282	24,317,646	24,317,646
18	足助地域包括支援センター	5	36,540,413	7,557,310	4,925,430	2,631,880	44,097,723	44,097,723
19	笑いの家地域包括支援センター	4	19,225,598	7,426,826	4,640,131	2,786,695	26,652,424	26,652,424
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	25,797,028	9,978,155	6,181,365	3,796,790	35,775,183	35,775,183
21	地域包括支援センターくらがいけ	5	26,914,216	12,348,035	8,402,589	3,945,446	39,262,251	39,262,251
22	こささの里地域包括支援センター	5	31,010,637	7,446,758	5,082,686	2,364,072	38,457,395	38,457,395
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	26,229,886	10,866,481	6,585,135	4,281,346	37,096,367	37,096,367
24	地域包括支援センター保見の里	5	28,820,275	5,123,268	3,197,405	1,925,863	33,943,543	33,943,543
25	石野の里地域包括支援センター	3	20,849,232	3,170,222	2,356,595	813,627	24,019,454	25,275,456
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,631,000	3,214,741	2,660,311	554,430	30,845,741	31,867,015
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,383,840	5,394,991	3,269,789	2,125,202	39,778,831	42,506,421
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,631,000	2,401,389	1,522,817	878,572	30,032,389	31,841,539
29	基幹包括支援センター	5	36,522,915	-	-	-	36,522,915	36,522,915
30	認知症初期集中支援チーム	3	22,809,206	-	-	-	22,809,206	22,809,206
合 計		134	794,411,137	206,406,030	132,172,556	74,233,474	1,000,817,167	1,012,738,152

※職員配置は委託積算上の配置人数を記載

【議題3】令和4年度地域包括支援センター事業評価結果の概要について

【承認事項】

※結果の詳細については別冊「令和4年度地域包括支援センター事業評価報告書」参照

1 事業評価の全体像

【報告書 P1】

2 豊田市の事業評価について

(1) 事業評価の目的

【報告書 P2】

地域型包括支援センター（以下、地域型センターという）は、担当地区の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した事業計画を立て、地域課題の解決を目指す。また、基幹型包括支援センター（以下、基幹型センターという）は、地域型センターの後方支援と認知症初期集中支援チームの業務において事業計画を立て、地域型センターの統括機関として、機能強化を目指す。

このように地域型センター及び基幹型センターが自ら計画を立て実施した事業について、地域型センター・基幹型センター（以下、包括支援センターという）と市の双方で評価を行い、取組内容について精査、改善をすることにより螺旋状に事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的としている。

なお、地域型センターの事業評価は、介護保険法第115条で実施することが規定されている。

(2) 評価方法

【報告書 P3～4】

事業評価表（資料4）に基づき、包括支援センターが設定した3項目の事業目標の達成状況について、以下の手順で評価する。

1.各包括支援センターの自己評価⇒ 2.市の評価⇒ 3.運営協議会にて報告

(3) 令和4年度全体結果と評価

【報告書 P5～6】

令和4年度は、3か年計画の2年目であり、前年度の成果や改善点を生かして目標を設定し、3か年計画の最終年度である令和5年度に向けて、取組内容を充実させることができた。

地域型センターは、これまでの経験を生かして新型コロナウイルス感染症への対策を講じ、工夫を重ねながら、地域住民への支援や地域でのネットワークを充実させてきた。

基幹型センターは、地域型センターへの訪問を、新型コロナウイルス感染症の状況に柔軟に対応すべくオンラインも活用しながら年3回実施。また、事業実施への支援・相談支援を行い、地域型センターが事業に取り組みやすい環境となるよう後方支援を実施した。

全包括支援センターが、自ら設定した3つの目標をすべて達成した。

(4) 各事業の取組例

【報告書 P6～8】

4つの項目(①総合相談支援事業、②包括的・継続的ケアマネジメント支援事業、③認知症に関する支援、④権利擁護事業)について、取組例を紹介する。

(5) 地域型センターの具体的取組事例

【報告書 P9～21】

各地域型センターの取組事例を紹介する。

【議題4】令和5年度地域包括支援センター事業計画及び収支予算について

【承認事項】

I 事業計画

1 実施内容

地域包括支援センターが、業務の遂行に向けて担当地域の課題や状況を分析し、それぞれの地域に適した業務内容について事業計画を立てることで、地域課題の解決促進を目指す。地域包括支援センターが実施した事業に対し、地域包括支援センターと市で評価を行い、取組内容について精査・改善をすることで、事業の質を高め、市民サービスの向上を図ることを目的とするもの。

<スケジュール>

時 期	内 容
4月20日までに	地域包括支援センター（以下「地域型センター」という。）が事業計画書を市へ提出 ※市の運営方針及び委託仕様書を踏まえ、各地域型センターが担当地区の地域課題を捉えて、その課題解決に向けて何が必要であるか、何を重点的に取り組むかについて計画する
4月24日 ～4月28日	基幹包括支援センター（以下「基幹型センター」という。）が地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施） 情報共有・必要に応じて再提出後に計画確定
5月～	基幹型センターによる地域型センターの支援 進捗管理・相談対応
2～3月（予定）	基幹型センターが地域型センターのヒアリングを実施 （基幹型センターのヒアリングは市が実施）

2 事業計画推進の考え方

- (1) 取組プロセス重視の評価基準とする。
- (2) 地域特性や地域課題を踏まえ、3年後を見据えた長期的な目標を設定する。
- (3) 地域住民にとってどのような地域にしていくことがよいかを考え、それに向かうに当たって、自分たちや地域に足りないものを職員全員でよく考えて、目標を設定する。そのプロセスを重視する。
- (4) 目標に向けて実際に取組むに当たり、予定された内容通りに行えない状況となった場合、どのように対処していくかを職員間でよく考え、対処するプロセスを重視する。
- (5) 予定された内容（数値目標含む）が予定通りに行えない状況となった場合、目標を達成するために取組を変更できる。
- (6) 取り組んだ結果から改善点を見つけ、次年度の取組へつなげる。
- (7) 基幹型センターが地域型センターの支援を主体的に行う。
(計画の実施にあたり基幹包括支援センターが助言や直接支援等(計画変更の相談含む)を行う。計画や実績のヒアリングは基幹型センター主導で実施する。)

3 令和5年度計画概要

(1) 地域型センターの目標内容（主なもの）

ア 総合相談支援事業

- ・地域に出向き、介護予防教室や講座等を開催することで、顔が見え、相談しやすい関係づくりに取り組む。
- ・ささえあいネット登録事業所へ訪問し、見守りに関する情報提供と地域の状況について情報交換を行う。
- ・地域の関係機関や多職種（民生委員、区長、警察、消防、介護支援専門員、コミュニティソーシャルワーカー等）と情報交換や勉強会を行い、ネットワーク強化を図る。
- ・地域住民、専門職、行政とともに「避難行動要支援登録者・気がかりな高齢者の情報交換会」を開催する。
- ・見守りが必要な高齢者に対し、地域ケア会議等を開催し、地域と一緒に支援体制を構築する。
- ・季刊誌に地域包括支援センターの活動や高齢者に関する介護予防や制度等を掲載し、地域住民に啓発を行う。
- ・社会資源マップを作成し、地域住民や関係者へ情報提供を行う。
- ・地域サロン等の高齢者の集いの場や高齢者宅への訪問、介護予防教室の開催等により実態把握を行い、必要な支援に繋げる。

イ 権利擁護事業（他の事業と併せて実施する。）

- ・実態把握のための訪問時に、権利擁護について情報提供する。
- ・高齢者の集いの場に出向いた際に、消費者被害等の啓発を行う。

ウ 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

- ・居宅介護支援事業所を訪問し、困難事例の聞き取り・助言を行うとともに、必要に応じて地域ケア個別会議を開催する。
- ・介護支援専門員との意見交換会を医療機関と共催し、医療・介護のネットワーク構築を目指す。
- ・介護支援専門員と民生委員の情報交換会を開催する。
- ・居宅介護支援事業所同士の繋がりを作り、必要に応じて情報交換会を開催し、相互の関係性を深める。

エ 認知症に関する支援

- ・交流館祭等の地域のイベントを通じ、多世代への認知症啓発活動を行う。
- ・地域住民に向け、認知症サポーター養成講座やステップアップ講座を行い、認知症についての理解を促す。
- ・地域サロンや高齢者の集まる場などで相談窓口を開設する。
- ・誰でも参加できるサロンを開催することで、認知症になっても互いに助け合い支え合う場を提供するとともに、認知症に関する情報提供も行う。
- ・認知症サポーター養成講座受講者が地域で活躍できるよう、ボランティア登録、マッチングをボランティアセンターと連携して実施する。
- ・認知症当事者を対象とした交流会を開催する。
- ・認知症の方の家族を対象にした家族介護者交流会を開催する。

(2) 基幹型センターの目標内容（主なもの）

ア 地域型センター職員の資質向上

- ・職員研修計画に沿った研修を開催するとともに、翌年度の計画を立案する。
- ・地域型センターの個別ケースや重層的支援会議等において助言等を行う。

イ 地域型センターの認知症地域支援推進員の活動を支援する。

- ・認知症介護家族会を通して、認知症地域支援推進員の活動を支援する。
- ・地域型センターが実施する認知症徘徊捜査模擬訓練や認知症家族会、認知症カフェに対し、必要な支援を行う。

ウ 介護支援専門員への支援能力向上と連携

- ・介護支援専門員向けに研修を開催するとともに、翌年度の計画を立案する。

II 令和5年度地域包括支援センター収支予算

(単位：円)

番号	地域包括支援センター名	職員配置	収 入			支 出
			委託料収入見込額	介護報酬見込	合 計	合 計
1	社協包括支援センター	5	34,256,200	10,120,115	44,376,315	44,376,315
2	ふじのさと包括支援センター	4	27,620,740	4,693,125	32,313,865	32,313,865
3	ぬくもりの里包括支援センター	3	20,910,000	4,931,908	25,841,908	25,841,908
4	いなぶ包括支援センター	3	20,856,000	4,318,177	25,174,177	25,174,177
5	まどいの丘包括支援センター	3	20,896,000	5,091,870	25,987,870	25,987,870
6	ふくしの里包括支援センター	3	20,858,920	2,290,344	23,149,264	23,149,264
7	ほっとかん地域包括支援センター	6	31,190,000	15,456,000	46,646,000	46,646,000
8	豊田地域ケア支援センター	4	29,941,700	5,717,000	35,658,700	35,658,700
9	豊田厚生地域包括支援センター	4	29,795,109	6,610,000	36,405,109	36,405,109
10	トヨタ地域包括支援センター	6	44,920,000	14,400,000	59,320,000	59,320,000
11	地域包括支援センターとよた苑	5	33,751,000	11,648,000	45,399,000	45,399,000
12	みなみ福寿園地域包括支援センター	5	26,808,000	7,306,000	34,114,000	34,114,000
13	地域包括支援センターかずえの郷	5	34,042,000	7,240,000	41,282,000	41,282,000
14	豊田福寿園地域包括支援センター	5	26,808,000	7,306,000	34,114,000	34,114,000
15	みのり園地域包括支援センター	5	28,713,240	5,126,760	33,840,000	33,840,000
16	つつみ園地域包括支援センター	5	27,156,320	6,835,680	33,992,000	33,992,000
17	わかばやし園地域包括支援センター	5	27,289,140	6,550,860	33,840,000	33,840,000
18	足助地域包括支援センター	5	37,344,400	7,557,000	44,901,400	44,901,400
19	笑いの家地域包括支援センター	4	26,095,900	7,000,000	33,095,900	33,095,900
20	ひまわりの街地域包括支援センター	5	24,205,000	11,320,000	35,525,000	35,525,000
21	地域包括支援センターくらがいけ	5	34,348,000	12,000,000	46,348,000	46,348,000
22	こささの里地域包括支援センター	5	34,153,280	5,000,000	39,153,280	39,153,280
23	ひまわり邸地域包括支援センター	5	26,808,000	7,306,000	34,114,000	34,114,000
24	地域包括支援センター保見の里	5	33,851,000	5,184,000	39,035,000	39,035,000
25	石野の里地域包括支援センター	3	20,866,000	3,200,000	24,066,000	24,066,000
26	地域包括支援センター猿投の楽園	4	27,631,000	3,300,000	30,931,000	30,931,000
27	地域包括支援センター益富の楽園	5	34,387,840	5,500,000	39,887,840	39,887,840
28	地域包括支援センター藤岡の楽園	4	27,631,000	2,500,000	30,131,000	30,131,000
29	基幹包括支援センター	6	59,168,000	-	59,168,000	59,168,000
30	認知症初期集中支援チーム	2	19,945,060	-	19,945,060	19,945,060
合 計		134	892,246,849	195,508,839	1,087,755,688	1,087,755,688